

和歌山市地域公共交通計画及び  
和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)

【凡例】  
研究・検討 → 実施

資料2

施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R6年度の実施内容	R6年度決算見込	R7年度の実施内容	R8年度以降の実施内容	
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度					
①-1	ICカードやバスロケーションシステム、乗降カメラのデータを活用したバス路線の運行最適化	交通事業者が中心となり、和歌山市と連携しながら検討、実施する。	中期 (5～10年)	効率化に向け分析・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議	
①-2	基幹バス路線の機能向上の検討	行政と交通事業者が、連携して進める。	短期 (～5年)	機能向上に向け分析・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議	
②-1	新たな交通システムによる利便性向上の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や関係行政機関と連携しながら進める。	短期 (～5年)	グリスロ						・雑賀崎グリーンスローモビリティ実証実験 ・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転実証運行事業	自動運転実証運行事業 48,374,700円	・雑賀崎グリーンスローモビリティ実証実験 ・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転に係る情報収集・検討	・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転に係る情報収集・検討	
				(LRT等)設計、道路整備										
				自動運転調査・研究										
③-1	交通結節点の環境整備の検討	交通事業者が中心となり、和歌山市等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	機能向上に向け分析・検討						・R5実証運行の結果を踏まえ、川永・紀伊線の本格運行を新たに開始。 ・鉄道との接続を考慮した地域バスダイヤ再編	川永・紀伊地区地域バス運営協議会 2,805,000円	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・鉄道との接続を考慮した地域バスダイヤ再編	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・鉄道との接続を考慮した地域バスダイヤ再編	
④-1	中心拠点の駅等の環境整備や機能向上	和歌山市が中心となり、交通事業者、基幹路線に近接する店舗や事業所、道路管理者等と連携しながら進める。	継続	機能向上に向け分析・検討						JR和歌山駅まち空間活性化会議		JR和歌山駅まち空間活性化会議	JR和歌山駅まち空間活性化会議	
④-2	バス車両待機スペースの確保	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議		・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議	
④-3	自転車の安全で快適な走行、駐輪環境の整備	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						・自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの東側) ・駐輪場の維持・管理、新硬貨への対応	自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの東側) 68,112,000円	・自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの西側) ・紀ノ川駅バリアフリー化に伴う駐輪場再編	・自転車走行空間の整備(和歌山駅前～北新橋西詰) ・駐輪場の維持・管理	
⑤-1	都市交通施策と駐車場集約化の促進	和歌山市が中心となり、駐車場事業者、交通事業者、交通管理者等と連携しながら進める。	継続	自動車流入制限策の検討						・和歌山市・ユタカ交通・OpenStreetで3者協定を締結 ・市内で、シェアサイクルポート8箇所に設置(和歌山市駅前広場やわかちか広場等)		シェアサイクルポート増設 (R7.5/31時点で8箇所から13箇所に増設)	シェアサイクルポート増設検討	
⑤-2	駐車場と公共交通等が連携した回遊促進	和歌山市が中心となり、フリンジバーキング運営会社、交通事業者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討	

和歌山市地域公共交通計画及び  
和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)

【凡例】  
研究・検討 → 実施 →

資料2

施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R6年度の実施内容	R6年度決算見込	R7年度の実施内容	R8年度以降の実施内容
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑥-1	歩きたくなる魅力的な道路空間づくり	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	協議・検討						市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討		市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討	市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討
⑦-1	バス路線を補完するシェアサイクル等の検討	民間事業者が中心となり、交通事業者、行政等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						・和歌山市・ユタカ交通・OpenStreetで3者協定を締結 ・市内で、シェアサイクルポート8箇所に設置(和歌山市駅前広場やわかちか広場等)		シェアサイクルポート増設 (R7.5/31時点で8箇所から13箇所に増設)	シェアサイクルポート増設検討
⑦-2	パーソナルモビリティ等の新たな交通手段の利用環境整備	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						シェアモビリティ事業に新たな電動サイクルの導入		電動サイクル導入台数増加	電動サイクル導入台数増加検討
⑧-1	既存バス路線と地域内交通によるネットワークの形成	和歌山市と交通事業者が、地域等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑧-2	新たな需要を取り込む路線の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や地域等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑨-1	地域が主体となった持続可能な地域内交通の導入	和歌山市の支援のもと、地域が主体となり交通事業者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						・R5実証運行の結果を踏まえ、川永・紀伊線の本格運行を新たに開始。 ・地域バス運営補助金 (紀三井寺、有功、木本・西脇、川永・紀伊) 22,157,251円 ・デマンド型乗合タクシー運営補助金 1,189,560円	地域と和歌山市で協議	地域と和歌山市で協議	地域と和歌山市で協議
				地域路線運行支援									
⑨-2	新たな交通システムによる公共交通不便地域対策の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や関係行政機関等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	グリスロ						・雑賀崎グリーンスローモビリティ実証実験 ・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転実証運行事業	自動運転実証運行事業 48,374,700円	・雑賀崎グリーンスローモビリティ実証実験 ・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転に係る情報収集・検討	・BRT、LRT等の新交通システムによる利便性向上の研究 ・自動運転に係る情報収集・検討
				(LRT等)設計、道路整備									
				自動運転調査・研究									
⑨-3	地域の多様な資源を活用した移動手段の検討	和歌山市が中心となり、地域や交通事業者と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						地域、スーパー等、交通事業者と協議		地域、スーパー等、交通事業者と協議	地域、スーパー等、交通事業者と協議
⑩-1	地域拠点となる鉄道駅へのアクセス環境整備の検討	和歌山市が中心となり、道路管理者や交通事業者、商業施設等と連携しながら進める。	長期 (10年～)	設計・駅周辺整備						関係機関との協議、検討		紀伊駅前広場の測量・実施計画の策定	紀伊駅前広場の建物移転補償・用地買収を検討

和歌山市地域公共交通計画及び  
和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)

【凡例】  
研究・検討 → 実施 →

資料2

施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R6年度の実施内容	R6年度決算見込	R7年度の実施内容	R8年度以降の実施内容
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑪-1	使いやすい、使いとなる乗り継ぎ拠点づくり	和歌山市が中心となり、商業施設等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	拠点機能検討、計画						交通事業者、地域などとの協議		交通事業者、地域などとの協議	交通事業者、地域などとの協議
				環境整備の検討									
⑫-1	高齢者等の外出を促進する移動支援策の実施	和歌山市と交通事業者が連携して進める。	短期 (～5年)	調査・検討						・元気70バス事業 ・和歌山電鐵「70おでかけ回数券」の実証実験 ・地域バス運行	元気70バス事業 60,888,948円	・元気70バス事業 ・和歌山電鐵「70おでかけ回数券」の実証実験 ・地域バス運行	・元気70バス事業 ・和歌山電鐵「70おでかけ回数券」の実証実験 ・地域バス運行
⑬-1	情報を一元的にまとめたマップの提供やMaaSの活用	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	公共交通情報マップ						・公共交通情報マップ(Wap+)の配布 ・KANSAI MaaSアプリにてレンタサイクル及び和歌山城のチケットを発売	公共交通情報マップ(Wap+)の配布 278,300円	公共交通情報マップ(Wap+)の英語版・中国語版の配布	公共交通情報マップ(Wap+)の作成
				MaaS									
⑬-2	ICTを活用した情報取得環境の充実	和歌山市が中心となり、検索サービスや配車アプリ等の提供者、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						案内システムの検討		案内システムの検討	案内システムの検討
⑭-1	待合環境の整備や改善	交通事業者とバス停に近接する民間施設等が連携し、行政が支援を行いながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑭-2	利用状況に基づく待合環境の優先整備の検討	交通事業者と和歌山市が連携して進める。	短期 (～5年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑮-1	駅のバリアフリー化の推進	交通事業者が中心となり、行政が支援等を行いながら進める。	継続	調査・検討						南海・県とR7予算化に向け調整		紀ノ川駅のバリアフリー化が完了見込み	和歌山駅・宮前駅等の検討
⑮-2	バリアフリー車両の導入促進		長期 (10年～)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑯-1	拠点での案内充実	行政と交通事業者等が連携して進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑯-2	MaaSを活用した観光客への一元的な情報提供とキャッシュレス化		中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑰-1	駅やバス停での多言語による公共交通案内の充実	和歌山市と交通事業者等が連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑱-1	観光地をつなぐ新たなバス路線の検討	和歌山市が中心となり、観光協会や交通事業者等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑱-2	新たな交通システムを活用した観光回遊性向上の検討		短期 (～5年)	調査・検討						・雑賀崎グリーンスローモビリティ実証実験 ・自動運転実証運行事業 ・シェアサイクル導入		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討

和歌山市地域公共交通計画及び  
和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)

【凡例】  
研究・検討 → 実施 →

資料2

施策	実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R6年度の実施内容	R6年度決算見込	R7年度の実施内容	R8年度以降の実施内容
				R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑯-1	公共交通従事者のサービス向上や車内環境改善	和歌山市と交通事業者等が連携しながら進める。	継続	取り組み検討					優良タクシー証明書配布		優良タクシー証明書配布	優良タクシー証明書配布
⑳-1	広域バス路線の検討	和歌山市が中心となり、旅行会社等の民間事業者や交通事業者等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	運行検討					関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑳-2	関西国際空港への公共交通の利便性向上	交通事業者が中心となり、和歌山市等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	運行検討					関係機関との協議、検討	関西国際空港関連事業 52,000円	関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
㉑-1	徳島エリアと連携した広域周遊施策の検討	和歌山県及び徳島県、和歌山市、徳島市、南海フェリー、その他関係機関との協力体制により進める。	中期 (5～10年)	支援実施					和歌山徳島航路利用促進事業を実施	和歌山徳島航路利用促進補助事業 440,000円	和歌山徳島航路利用促進事業を実施	和歌山徳島航路利用促進事業を実施
㉒-1	サイクリング客のアクセス、受け入れ環境確保の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	サイクルトレイン					・和歌山線サイクルトレイン実証実験(JR西日本) ・自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの東側) ・道路管理者・県などと協議	自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの東側) 68,112,000円	・和歌山線サイクルトレイン本格運行開始(JR西日本) ・自転車走行空間の整備(三木町交差点～屋形通りの西側) ・道路管理者・県などと協議	・自転車走行空間の整備(和歌山駅前～北新橋西詰) ・道路管理者・県などと協議
				利便性向上の検討								
㉓-1	協働によるタイムリーな情報提供や利用促進の実施	和歌山市の支援のもと交通事業者が中心となり、企業や大学等と連携して実施。	継続	利用促進策検討・調整					高校入学に合わせた公共交通利用促進チラシ配布	新入生向け利用啓発チラシ配布事業 71,500円	高校入学時のチラシの配布	高校入学時のチラシの配布
㉓-2	市民がまちと交通について考えて体験するイベントの実施	和歌山市と地域団体、交通事業者等が連携して実施。	継続	イベントの検討・実施					・貴志川線祭り ・和歌山線活性化検討委員会 ・高校生クイズ「QUESTAR★」 ・和歌山徳島航路(南海フェリー) ・船内ブリッジ見学会、小学生体験キャンペーン	・和歌山線活性化検討委員会負担金 250,000円 ・和歌山徳島航路利用促進補助事業 440,000円	イベントの検討・実施	イベントの検討・実施
㉓-3	交通を題材とした学校教育の深化や充実による交通環境教育	和歌山市、和歌山市教育委員会と交通事業者が連携して実施。	継続	取り組み検討・実施					・交通教室(モビリティ・マネジメント) 8/24安原地区、1/30和歌浦小学校、2/25川永小学校 ・和歌山線活性化検討委員会 ・小学校出前授業(9/3和佐小学校)		交通教室(モビリティ・マネジメント)などの取り組み検討・実施	交通教室(モビリティ・マネジメント)などの取り組み検討・実施
㉔-1	企業や商店等と連携した公共交通の利用促進につながる支援活動、イベント実施等の検討	和歌山市が中心となり、企業や商店、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	イベントの検討・実施					・和歌山線活性化検討委員会駅マルシェ ・ジャパンコーヒーフエスティバル		取組の検討・実施	取組の検討・実施
㉔-2	民間協賛等による移動手段導入の検討	交通事業者が観光施設や店舗等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討					関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
㉕-1	持続可能な公共交通の再構築	交通事業者が中心となり、関係行政機関等が連携しながら進める。	中期 (5～10年)	あり方の検討					貴志川線再構築調査事業	貴志川線地域公共交通活性化再生協議会負担金 3,099,000円	和歌山市・和歌山県・紀の川市・和歌山電鐵で協議	和歌山市・和歌山県・紀の川市・和歌山電鐵で協議
㉕-2	運転手不足の解消	和歌山市と交通事業者が連携して進める。	中期 (5～10年)	調査・検討					・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・R7.2/7より日本版ライドシェアの運行開始 ・自動運転実証運行事業	自動運転実証運行事業 48,374,700円	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・日本版ライドシェア ・自動運転に係る情報収集・検討	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・日本版ライドシェア ・自動運転に係る情報収集・検討